

## 少数台数のリコール届出の公表について (令和4年7月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和4年7月は7件の届出がありましたので公表します。

## 1. 届出者：ニコル・レーシング・ジャパン合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
7月4日	外 3446	車名：BMWアルピナ 型式：GF-3E46 通称名：B3-3.3	5	平成12年11月30日～ 平成16年8月26日
不具合の部位等	助手席エアバッグのインフレーター（膨張装置）について、長期間にわたり、著しく高温多湿な環境下にさらされると、当該インフレーターに水分が侵入する可能性があり、結果として、エアバッグ展開時にインフレーター内圧が異常上昇し、インフレーター容器が破損して飛び散り、乗員が負傷するおそれがある。			

## 2. 届出者：株式会社NICHIGO

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月13日	5182	車名：ニッセキ 型式：YDR-R08E 通称名：HTR148	61	平成30年8月22日～ 令和4年3月10日
不具合の部位等	ロータリー除雪車の電気装置において、配線の固定方法が不適切なため、そのまま使用を続けると、振動によりスタータモータ配線と配線クランプがこすれ、被服が損傷することによりショートし、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

3. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
7月14日	外 3448	車名：フォルクスワーゲン 型式：3BA-AWCZP 通称名：ポロ GTI 2.0 / 147kW	31	令和3年9月14日～ 令和3年10月18日
不具合の部位等	リヤスポイラーにおいて、接着作業時に使用する接着剤が不適切なため、当該リヤスポイラーとテールゲートの接着力が不足しているものがある。そのため、車両振動等により接着面が剥がれ、最悪の場合、リヤスポイラーが脱落し、他の交通の妨げとなるおそれがある。			

4. 届出者：住友ナコフォークリフト株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
7月15日	5178	車名：SN 型式：XDN-D4K 通称名：FD40PAXII	1	令和4年7月15日
不具合の部位等	オーバーヘッドガードの後方右側の支柱に、オプション仕様で警報器付きグリップが搭載されており、当該警報音は、車検仕様で搭載されている警報器の警報音と異なるため、歩行者や他の交通が誤認識するおそれがある。			

5. 届出者：株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
7月22日	5186	車名：コマツ 型式：YDR-M289 通称名：FH100-1	55	平成30年2月16日～ 令和4年5月20日
不具合の部位等	フォーク・リフトの原動機下部に配索された電気配線において、配線を保護する保護材が不適切なため、走行時に巻き上げられた砂塵が保護材の隙間から内部に侵入する可能性がある。そのためそのまま使用を続けると、配線がエンジンの振動等により砂塵と擦れて摩耗していき、断線に至ると、充電電圧低下のエラーを発報する。または、エンジン停止後の再始動ができなくなり、最悪の場合、配線と他の金属部が接触して発熱し、火災に至るおそれがある。			

6. 届出者：株式会社タダノ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月22日	5188	車名：タダノ 型式：YDS-T014 通称名：「GR-160N-4」	64	令和3年8月23日～ 令和4年5月10日
不具合の部位等	ホイール・クレーンの動力伝達装置において、アクスルシャフト製造時の組み付け作業が不適切なため、ジョイント部のスナップリングが取り付けられていないおそれがある。そのため、そのままの状態で使用を続けた場合、ジョイント部のベアリングカップが抜け出すことで異音が発生し、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。			

7. 届出者：阪東自動車工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
7月22日	外 3450	車名：スカニア 型式：不明 通称名：スカニア（LPGRSシリーズトラック）	15	令和2年2月27日～ 令和2年4月22日
不具合の部位等	エンジンの動力により駆動されている圧縮空気用コンプレッサーの吸入側サイレンサー内部の整流プレートの強度が不足しているため、サイレンサー内の空気の流れによりプレートが振動し異音が発生する場合がある。このまま使用を続けた場合、最終的にこのプレートが破損し破片がコンプレッサー内部に吸入され、コンプレッサーが損傷し、走行不能になる恐れがある。			

【参考】

●令和4年7月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	17(+5)	13(+3)	4(+2)
輸入車	13(-8)	10(-4)	3(-4)
計	30(-3)	23(-1)	7(-2)

※ ( ) 内は、対前年度同月比

●令和4年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	16(-6)	21(+7)	37(+1)	524,427(+58,412)	6,723(-9,052)	531,150(+49,360)
5	12(-4)	13(+7)	25(+3)	248,193(-386,298)	23,119(-6,120)	271,312(-392,418)
6	17(-5)	30(+9)	47(+4)	280,301(-1,057,467)	186,244(+179,431)	466,545(-878,036)
7	17(+5)	13(-8)	30(-3)	445,896(+207,438)	24,425(-57,129)	470,321(+150,309)
小計	62(-10)	77(+15)	139(+5)	1,498,817(-1,177,915)	240,511(+107,130)	1,739,328(-1,070,785)

※ ( ) 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課 リコール監理室 千葉・上久保 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42361)
--